

2 研究の実際

(4) 考察の視点

文部科学省の一部改正学習指導要領(平成27年3月告示)には、「特別の教科 道徳」の目標として「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を(広い視野から)多面的・多角的に考え、自己の生き方(人間としての生き方)についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる(下線：引用者)」と示されました。

このことを踏まえ、本研究の考察の視点(評価の観点)を以下のように設定しました。

- 視点Ⅰ 道徳上の問題とこれまでの自己を照らし合わせることで、自己を見つめることができたか。**
視点Ⅱ 道徳上の問題を多面的・多角的に考えることで、自己の考えを広げ、深めることができたか。
視点Ⅲ 主題に関わる自己の(人間としての)生き方について振り返ることで、これからの自己を考えることができたか。

視点Ⅰ 「自己を見つめることができたか」について

・道徳上の問題について、これまでの自己と照らしての判断とその基になる根拠を考え、記述している。

【道徳アンケート・ワークシート・振り返りシート】

《小学校》これまでの自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせながら、更に考えを深めることができたか。

《中学校》真摯に自己と向き合い、自分との関わりで改めて道徳的価値を捉え、一個のかけがえない人格としてその在り方や生き方など自己理解を深めることができたか。

視点Ⅱ 「自己の考えを広げ、深めることができたか」について

・道徳上の問題について多面的・多角的に考察し、自己の考えを広げ、深めた記述をしている。

【話合いの過程・ワークシート・振り返りシート】

《小学校》物事を一面的に捉えるのではなく、児童自らが道徳的価値の理解を基に考え、様々な視点から物事を理解し、主体的に学習に取り組むことができたか。

《中学校》諸事情の背景にある道徳的価値の多面性に着目させ、それを手掛かりにして考察させて、様々な角度から総合的に考察することの大切さや、いかに生きるかについて主体的に考えることの大切さに気付くことができたか。

視点Ⅲ 「これからの自己を考えることができたか」について

・主題に関わる自己の(人間としての)生き方を振り返り、今後の生活に生かせる記述をしている。

【道徳アンケート・ワークシート・振り返りシート】

《小学校》これからの生き方の課題を考え、それを自己の生き方として実現していこうとする思いや願いを深めることができていくか。

《中学校》主体的な判断に基づく適切な行為の選択や、よりよく生きていこうとする道徳的实践へつなげようとしているか。

《参考文献》

- ・ 文部科学省 『小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編』 平成27年 7月
 - ・ 文部科学省 『中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編』 平成27年 7月
- http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/doutoku/